



昨年11月に執り行った「高石市図書館を使った調べる学習コンクール表彰式」で、  
 晴れやかな表情の表彰者の皆さん。表彰の内容は次のページをご覧ください。

## 高石市図書館を使った 調べる学習コンクール

市内の小学生の皆さんに、図書館で調べる学習を体験してもらうことを目的に実施しました。応募作品は、身近な興味から芽生えた疑問について調べた作品が多く、小学生ならではの視点で捉えられた作品が目立ちました。来年度以降も、さらに地域と連携を深め、子どもたちの成長を支援できるよう、より良い地域コンクールをめざしていきます。



「高石市図書館を使った調べる学習コンクール」の関連イベント。  
 イベントの講師や図書館職員からアドバイスを受けて、調べる学習に不慣れな子どもたちも積極的に取り組んでいました。

# 学び・対話を 暮らしたにプラス

高石の地域コンクールの推薦作品（3点）が、全国コンクール（小学生の部）8万361作品の中から優良賞・佳作に入選！受賞者に調べ学習のきっかけや図書館の活用法について聞きました。

問合先 市立図書館（本館） ☎ 263 3100

■きっかけ  
 小学1年生の時に、通学路にあったつるを巻く植物に興味を持ったことがきっかけで「植物のつるのまき方」をテーマに自由研究をしました。それを博物館に応募すると、展示してもらえることに。自分で作ったものをみんなに見てもらえることが嬉しかったので、自由研究には調べる学習をするようになりました。今回、自由研究のために図書館を訪れた時にコンクールのことを知り、応募しました。



地域コンクール市長賞・全国コンクール優良賞 受賞

小学5年生 **長瀬 夏美さん**

## 表彰作品発表

市内の小学生の皆さんに、図書館で調べ学習を体験してもらうことを目的に実施し、総数135作品の応募がありました。

### 〈地域コンクール 小学生の部〉

- 市長賞：長瀬 夏美さん  
「わかりそうでわからないメロンの不思議」
- 教育長賞：濱 琥太郎さん  
「火星について」
- 館長賞：増村 海飛さん  
「変化球」
- 審査員特別賞：江野 優亜さん  
「芦田川新聞」
- 羽衣国際大学図書館賞：小山 翔軌さん  
「ぼくのいえから、かもしようがっこうまでのしんごうじかんのながさをしらべたよ」
- 奨励賞：井上 創介さん  
「セミについて」
- 奨励賞：幾久 愛さん  
「図書館について」
- 奨励賞：松本 健司さん  
「日本の自然と外来生物」
- 奨励賞：北村 綾花さん  
「日本一周たこやきバトル」
- 図書館スタッフ特別賞：萬代 壮一朗さん  
「さかなのけんきゅう」

### 〈全国コンクール 小学生の部〉

- 優良賞：長瀬 夏美さん  
「わかりそうでわからないメロンの不思議」
- 佳作：濱 琥太郎さん  
「火星について」
- 佳作：増村 海飛さん  
「変化球」

## 身につく力

## 調



べる学習は、疑問に感じたことを実際に図書館に行つてさまざまな本や情報源で調べたり、観察・実験をしたりして自分の考えをまとめ、形にする学びの取り組みです。主体的な学びを通して、多くの情報の中から自分にとって必要な情報を掘む力を育みます。また、自分自身で物事を解決する思考力を身に付けることが期待できるだけでなく、多様な考え方を捉え方があることを知り、生きる力を養うことができます。さらには、知的好奇心・体系的かつ多面的な思考能力・自己肯定感・著作権を尊重する姿勢・将来のキャリアを描くきっかけ等が身につくとされています。

## 図書館は、暮らしの一部に

## 地

域のためにより良い図書館をめざし、「交流」「文化の創造・発信・支援」「合理性・安全性」をキーワードに、誰もが訪れたい場所に向けて企画・運営に取り組んでいます。

図書館では、幅広い世代を対象に特別展示やワークショップ、子ども向けにはイベントや読み聞かせなどを開催しています。イベント等については、毎月広報たかいしに掲載しています。(本紙18ページまたは高石市立図書館ホームページをご覧ください。)

「ほんとの出会い」は、豊かな暮らしへのきっかけとなります。図書館を活用し、学びと対話を暮らしにプラスしましょう。

高石市立図書館ホームページ  
<http://takaishi-lib.jp/>

QRコード



### ■図書館を利用して

スタッフの方にわからないことを尋ねると、参考になる本をたくさん教えてもらうことができました。優しく親切に教えてもらったおかげで調べることがはかどり、より深く理解することができました。また、普段図書館を利用する時は児童書を中心に借りていましたが、他にも興味深い本がたくさんあることにも気がつきました。

### ■家族の話題に

作品に要した期間は、約2ヶ月間。その間、作品が家族との共通の話題になっていました。調べてわかったこと・わからないこと・教えてもらったことなどについて、家族と話をすることが多かったです。完成したこと・表彰を受けたことを家族で喜べて嬉しかったです。

### ■コンクールを終えて

今回は本やインターネットだけではなく図書館のスタッフや専門の方に問い合わせをして尋ねる調べ方にもチャレンジできました。調べればどんな知らないことが見つかり、それをまた調べるのが楽しかったです。これから何かわからないことがあったらそのまま放っておくのではなく、自ら進んでインターネットで調べたり、図書館で聞いて調べようと思います。